

# ハイチ派遣国際救援隊第2次要員 任務を引き継ぎ100日が経過 part 2

## 折木統合幕僚長視察



韓国軍ハイチ再建支援団長キム大佐と握手する折木統幕長



現地活動地域



施設実視

## 連日40度!真っ黒に日焼けして! =現地での活動状況=

### 各部隊の概要

#### 【隊本部等】

連絡調整・補給・輸送業務など、MINUSTAHやCRFとの直接の窓口となる言わば隊の中枢機能である。約30名。MINUSTAH関連施設の耐震診断を実施する技官もここに所属していた。  
隊長 1等陸佐 福永正之(前職:第27普通科連隊長兼釧路駐屯地司令 53歳)

#### 【施設器材中隊】

ドーザ・油圧ショベル等大型重機が主体の部隊で約90名が所属している。中隊長 1等陸尉 伊藤貢(南恵庭 第105施設器材隊 45歳)。これまで倒壊した美術館や政府関係支庁舎の解体及び瓦礫除去任務等を完了した。

#### 【施設中隊】

マンパワー主体の部隊である。ドーザ等重機は少なめだが、MINUSTAHの任務は、状況により住民混在下での作業や、狭い道路の瓦礫除去等が求められるため必要不可欠である。約80名で編成されている。中隊長 1等陸尉 山本亮(岩見沢 第12施設群)これまでに、水路の浸深、通信塔取付道の補修、避難民キャンプ予定地の造成任務等を完了した。

#### 【本部管理中隊】

部隊の生活基盤を整えるための部隊であり、給食、補給、洗濯、入浴、整備、衛生、通信、警備等の機能別に小隊・班が編成されている。3月26日から浴場の運営、4月19日から隊員が炊事した食事の開始、同じく4月19日から家族との連絡用のパソコンの設置等、ハイチ入りした当初に比して飛躍的に改善させた。中隊長 3等陸佐 福島章(帯広 第5後方支援隊)以下、約130名の正に縁の下の力持ち集団である。

### 活動状況一覧(7月6日現在)

活動区分	総件数	終了	実施中
瓦礫除去等	9	7	2
整地・造成	9	8	1
道路補修	3	3	0
施設構築等	5	4	1
輸送	3	3	0
その他の活動	5	5	0
合計	34	30	4



ブラジル軍とのサッカー交流



ブラジル軍との懇親

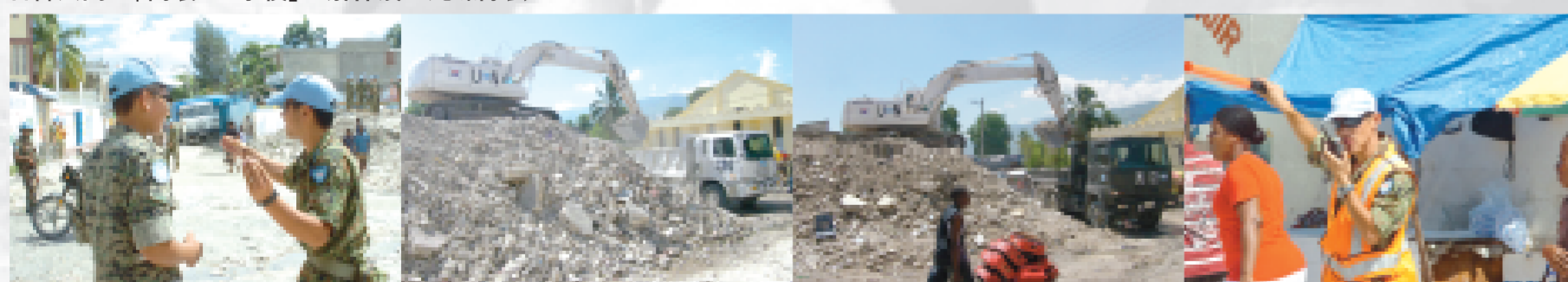


フィリピン軍へのクレーン支援

フィリピン軍へのクレーン支援



日韓共同の「倒壊した学校」の解体及び瓦礫除去



通訳により意志疎通を図る

韓国油圧ショベルから韓国16tダンプへ

韓国油圧ショベルから日本7tダンプへ

狭い路地にも関わらず車の往来が激しい

「倒壊した税務署」の解体及び瓦礫除去



解体前



解体後



瓦礫除去終了後

### マルパセ孤児院での文化交流



ここでは、色々なことをした。手の洗い方の他、書道や武道、護身術を見てもらってから実際に体験してもらい、大いに盛り上がった。子供達から合唱を聞かせてもらった時には、日本に残して来た家族を思い堪らない気持ちになった。そして、ハイチの復興を願ってパパイヤ、アボカド、マンゴー等の6種類40本を子供たちと一緒に植樹した。国境を越え、子供たちの笑顔を守って行きたいと切に思う。(H22.6.16)

### 調理の様子



今夜のメニューは、ご飯、コーンスープ、ミートスパゲティ

### ハイチへのメッセージ

恥ずかしながら、地震のニュースを聞くまでハイチの国をほとんど知りませんでした。その大地震から半年。「ハイチの国のため、被災された人々のために」という言葉を胸に、速い異国で活動されている国際救援隊の方々と、ニュースなどで見ると本当に頭が下がります。慣れない土地で大変なことも多々あると思いますが、身体に気をつけて、これからどうぞ頑張ってください。日本から応援しています。(I.M)  
息子がハイチへ行って約4ヶ月が経とうとしました。気候・環境も違う所で一生懸命頑張っていると思うと親としては、ただ「頑張れ」と応援するしかできません。体に気をつけて日本の代表として任務を遂行してもらいたいと思います。帰国してのお土産話を楽しみにしています。(かず)  
灼熱のハイチでの救援活動お疲れ様です(\*^-^\*)道路の補修などの物質的支援からハイチの人たちの心の支援まで幅広い活動を日本から見守っています! お体をお大事にがんばってください。(E.T)  
ハイチの人たちを一人でも多く元気にできるのは隊員の皆様の真心支援だと思います! 言葉や気候など色々大変な事があると思いますが、ケガ、病気など気をつけて元気な姿で帰ってきてください。(Y.T)  
大地震が起きるまでハイチという国すら知りませんでした(汗)MINUSTAHの皆さんと協力

してがんばってください!  
「油断せず、助け合って、真心支援!」いい言葉ですね。速い日本から皆さんの支援任務を応援しています(M.A)  
梅雨のない北海道から様々な条件が異なる厳しい被災地での任務。皆様のご活躍紙面で拝見し同じ日本人として誇りに思います。日本ではサッカーワールドカップでの日本チームの活躍が国民へ勇気をあたえておりますが皆様の働きはそれ以上に思います。どうぞお体大切に真心支援続けて下さい。心より応援しております。(葛飾区 大橋)  
皆様のご活躍は世界の賞賛の的と聞いております。これまでの数ある貢献、救援活動も各国から感謝されそれは私たち国民の誇りです。特に自衛隊は現地の方々から最も信頼され、尊敬される軍隊と聞いています。帰任に際しては現地の方々との別れがとて辛くなるほどの親密さに溢れているとのこと。こうした話を聞くたびに自衛隊って素晴らしい!日本ってなんて立派な国なのだろう!とつくづく思います。このたびも過酷な状況下、健康に留意され是非がんばっていただきたいと思います。速く日本からエールを送らせていただきます。そして、自衛隊の皆様、ありがとうございます(自称、自衛隊応援団 東京都世田谷区 杉山達郎)

